

# 戸倉が丘

うつくしく心よそだて

たくましく体よそだて

するどく知性よそだて

函館市立戸倉中学校

<重点教育目標>

主体的に学び合い

心豊かにたくましく活動する

生徒の育成

第1号 2024.4.16 (Tue)

## 「新生戸倉中」のスタート「以和爲貴（和をもって貴し（尊し）となす）」

校長 會田 大祐

まずは、新入生、入学おめでとう！そして、新2・3年生、進級おめでとう！

生徒284名と教職員34名、総勢318名の「ファミリー戸倉中」が誕生しスタートしました。

そして、早や一週間が経ちました。新しい年度の始まりであった4/8（月）は、“晴れ”の素晴らしい天気です。皆さんのこれからの一年が“良き一年”となることを予測しているかのような一日でした。また、私を含め新たに着任した先生方にとっても、この戸倉中の生徒の皆さん、そして教職員の皆さんに歓迎されているかのような、大変嬉しいスタートとなりました。

この一週間、皆さんどうでしたか？実際に学校生活が始まったことで、「自分はこうありたい・こうなりたい」という姿がイメージできてきましたか？そうであってほしいと思いますが、まだイメージできていない人は、これからしっかりと作り上げていってください。もちろん、途中でイメージ（像）の修正は“あり”ですので、スタート時の「イメージ（像）」をしっかりと描いておいてください。

さて、先日のお話（始業式・入学式）の中に入れられなかったのも、この“たより”の中で、もう一つだけ、伝えさせてください。それは、始業式・入学式でも伝えた「人は一人では成長できない」ということにつながっているのですが、「個」ではなく「チーム戸倉」で「共に学ぶ」という体制をみんなで創造していきたいと思っています。もちろん「個」の一人ひとりの力を養うことは大切なのですが、その「個」のパワーの源（塊・核）を「チーム」という形で作り、その中で、皆さんが個々に力を養い、その力を何かの形に変え表現していければと思っています。

なぜ、「チーム」でなのか？それは、せっかく各小学校、各地区等から集まり、各学年という形で戸倉中は形成されているわけですから、それぞれ違った特性、特徴を持つ「個」のパワーを尊重（RESPECT）しつつ、あらゆる場面でその力を結集し、何事にも真剣に向き合い、どんな困難にあっても、その「壁」を乗り越え「成長」していく集団「チーム戸倉」を作っていきたいなと思っています。

### 「以和爲貴（和を以て貴し（尊し）となす）」

この言葉の意味は、「和」を大切にしたいということですが、「お互いを尊重しあって協力（協働）する」ことの大切さを表しています。先に述べたように、皆さんは一人ひとりが違った特性、特徴を持った集団であり、「ものの見方や考え方」が違って当たり前なのです。が、だからこそ、「以和爲貴（和を以て貴し（尊し）となす）」ということが大切です。そのためには「RESPECT OTHERS」。自分以外の人を「尊重」し「相手の立場に立って考え理解する」ことが必要です。また、「相手の立場に立って考えを理解する」ためには、他者とのコミュニケーション（話す、伝え合う、合意形成する）をしっかりとることが大切です。これらのことを意識した生活をする中で、必ず良い意味で仲間と切磋琢磨することができ、自分を大きく成長させることができると思います。ぜひ、「チーム戸倉」を形成し、仲間と共に「自分（個）」を成長させていきましょう。

保護者の皆様、子どもたちには、入学式、始業式の中で、①「自分で自分を鍛えること」②「わからないことをわからないままにしないこと」③「善悪の判断をしっかりとすること」の三つについて話をし、この「たより」で四つ目を伝えました。これらのことを学校、家庭において意識させて生活させていきたいと思っています。

また、「子どもたちが生き生きと学べる」「保護者の皆様が安心して子どもたちを学校に通わせることができる」「地域の皆様と手を取り、子どもたちの成長を見守っていく」など、そんな環境づくりを共に、学校・家庭・地域が一体となって作り、「共育」という形で、教育活動を進めていければと思っています。学校だけではなく、保護者、地域の皆様を含め「ファミリー戸倉中」となっています。我々も「学校の力（個）」だけでは、子どもたちの「学びの環境づくり」はできないと思っています。「連携・協働」しながら、子どもたちの成長を促す教育活動を進め、子どもたちも、先生方も、そして保護者、地域の皆様も、みんなが『幸せ』と実感することができる「地域とともにある学校」づくりを目指していきますので、本年度も昨年同様、本校の教育活動にご理解とご協力、そしてご支援等、多大なるお力添えをいただけたら幸いです。よろしくお祈りいたします。

## 【ご挨拶】

日高管内にある新冠町立新冠中学校から着任しました「會田 大祐（あいた だいすけ）」と申します。

いつかは「函館」という“まち”で子どもたちの教育に携われたらと考えておりました。今、念願が叶い、この「函館」という“まち”で、この「戸倉中」という“チーム”で子どもたちと生活できることをうれしく思います。皆様と力を合わせ、「地域に誇れる」、そして「笑顔があふれる」学校を目指していきたいと思います。よろしくお願ひします。

今年度の本校職員		学年・学級	担当教科	部活動	
	會田 大祐	校長			
	工藤 一之	教頭		吹奏楽部	
	長村 幸浩	主幹教諭・生徒指導主事	全学年数学 TT	野球・バド部	
一年生	安宅 聖	教諭	1 A 担任	1年3B 保体 1年数学 TT	バドミントン部
	能登屋 在	教諭	1 B 担任	1年2 BC 理科	ハンドボール部
	畑野 珠実	教諭	1 C 担任	2年3 C 数学	バスケットボール部
	増田晃一郎	教務主任	1年副担	1年2 C 国語	サッカー部
	三浦 聡子	栄養教諭	1年副担		家庭科部
二年生	朝倉 潤	教諭	2 A 担任	2年3 AC 保体	バスケットボール部
	金子 潤	教諭	2 B 担任	2年3 AB 数学	ハンドボール部
	須藤 有沙	教諭	2 C 担任	全学年音楽 23年数学 TT	吹奏楽部
	葛巻 俊一	教諭	2年副担	2年1 BC 社会	バスケットボール部
	野中 尚子	教諭	2年副担	2年英語	
三年生	中村 隆英	教諭	3 A 担任	3年1 A 社会	野球部
	大井 雅貴	教諭	3 B 担任	3年1 B 英語	サッカー部
	西山 郁代	教諭	3 C 担任	3年2 AB 国語	ソフトテニス部
	中村 英彦	教諭	3年副担	3年2 A 理科	ソフトテニス部
	鈴木 亮	教諭	3年副担	1AC 英語 全学年技術	
	佐藤 美和	養護教諭	3年副担		家庭科部
S組	祖母浦 美代子	教諭			家庭科部
	佐野 道子	教諭			吹奏楽部
	金森 拓	教諭			ハンドボール部
	林 弘実	時間講師		全学年美術	
	佐藤 陽子	時間講師		1年家庭	
	穴戸 加奈子	時間講師		2年家庭	
	クセル・ゾリ	ALT			
事務	野村 忠大	事務			バドミントン部
	早乙女 結香	事務			
用務	松村 雅喜	校務補			
	波松 洋	校務補			
	大谷 奈穂美	学校司書			
	永吉 朋子	支援員			
	額田 光治	支援員			

## 【4月の予定】

- 15日(月) 聴力検査(1・3年生)  
認証式・専門委員会
- 16日(火) 耳鼻科検診(1年生)  
全国学力・学習状況調査生徒質問紙
- 17日(水) 身分証明書写真撮影
- 18日(木) 全国学力・学習状況調査(国数)
- 24日(水) 職員会議日・昼清掃  
尿検査
- 26日(金) 歯科検診(3年生・2A)  
授業参観日(5h)
- 29日(月) 昭和の日
- 30日(火) 内科検診(全学年)  
給食費4月分引き落とし日

## 赴任された先生方

### 安宅 聖先生【五稜郭中学校より】

このたび、戸倉中学校に着任した安宅(やすみ)です。1年A組の担任、教科では1年生3クラスと3年B組の保健体育、1年生の数学TTを担当します。みなさんとの活動を楽しみにしていますので、よろしくお願ひします。

### 中村 英彦先生【亀田中学校より】

生徒の皆さんと充実した学校生活が送れるよう、一人一人と向き合いながら精一杯取り組んでいきたいと思ひます。保護者、地域の皆様に教えていただくことも多々あると思ひますが、どうぞよろしくお願ひします。

### 鈴木 亮先生【巴中学校より】

伝統のある戸倉中学校に着任し、嬉しく思っております。戸倉中学校の生徒さんは「挨拶がしっかりできる生徒さん、優しい心の生徒さんの集まり」であると聞いております。挨拶ができる人は社会人になっていく準備ができています。こちらの学校でも精一杯頑張りますのでよろしくお願ひいたします。

### 野村 忠大さん【深堀中学校より】

事務職員の野村忠大です。旧南茅部町から通っております。3月までは深堀中学校で勤務していたため、若干近くなったと喜んでおります。

この喜びを戸倉中学校の子どもたちに還元できるよう一生懸命頑張ります。よろしくお願ひします。

本学校通信は

戸倉中学校ホームページからも  
ご覧いただけます。

アドレス <https://hakodate-tokura-jhs.info/>

QRコード

